

各 位

会 社 名 株式会社 プラップ ジャパン
 代 表 者 名 代表取締役社長 杉田 敏
 (JASDAQ・コード番号：2449)
 問 合 せ 先 専務取締役管理本部長 泉 隆
 (電話 03-4580-9111)

平成26年8月期第2四半期累計期間 (連結・個別)
 業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

平成25年10月11日の決算発表時に公表しました平成26年8月期第2四半期累計期間 (平成25年9月1日～平成26年2月28日) の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の差異について

平成26年8月期第2四半期 (累計) 連結業績予想数値との差異 (平成25年9月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	2,342	285	286	141
今回実績 (B)	2,645	252	254	87
増減額 (B-A)	303	-32	-31	-54
増減率 (%)	13.0%	-11.4%	-11.0%	-38.7%
(ご参考) 前期実績 (平成25年8月期第2四半期)	2,275	249	259	145

平成26年8月期第2四半期 (累計) 個別業績予想数値との差異 (平成25年9月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	1,566	163	210	129
今回実績 (B)	1,440	95	141	65
増減額 (B-A)	-125	-68	-68	-63
増減率 (%)	-8.0%	-41.7%	-32.7%	-49.0%
(ご参考) 前期実績 (平成25年8月期第2四半期)	1,550	150	178	117

2. 差異発生の理由

当第2四半期累計期間は、政府や日銀による円安・株価の上昇など、景況感は回復基調で推移していましたが、米国の金融緩和縮小の影響や新興国市場の先行き不安の影響から株式市場が低迷を受け、依然先行きの不透明感が続いています。

当社では、海外連結子会社において、自動車、精密機器メーカーのプロジェクト案件の複数受注などが寄与し、連結売上高は前回発表予想を上回りましたが、個別において、前年、獲得した大型のプロジェクト案件の減少や受注単価の減額などが影響し、利益は従来予想を下回ることとなりました。

また、当社の創業者で元代表取締役会長の故矢島尚の役員退職慰労金の功績加算分などの特別損失を第1四半期に計上し、四半期純利益においても影響がでています。

その結果、当第2四半期累計期間における当社グループの売上高は2,645百万円、営業利益は252百万円、経常利益は254百万円、四半期純利益は87百万円となりました。

なお、平成26年8月期通期の業績予想数値 (連結・個別) に関しましては、当第2四半期累計期間 (連結) における業績が、計画を下回って推移しておりますが、今後の状況推移を見据える必要がありますことから、現段階では変更していません。

(注) 上記の予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上